

『直接感熱方式印刷版製版システム』が優秀省エネルギー機器表彰において
『日本機械工業連合会会長賞』を受賞

三菱製紙株式会社（以下、三菱製紙）の『直接感熱方式印刷版製版システム（TDP システム）』（以下、『本システム』）が、一般社団法人 日本機械工業連合会が主催する優秀省エネルギー機器表彰において『平成27年度 日本機械工業連合会会長賞』を受賞しました。

本賞は、優秀な産業用省エネルギー機器の開発、実用化を通じて、エネルギーの効率的利用の促進に貢献していると認められる者及び企業その他団体を表彰する制度であり、表彰を通じて、優秀な省エネルギー機器の普及を図ると共に、省エネルギー機器の開発を促進しようとするものです。

今回、受賞しました『本システム』は、直接感熱方式を採用した印刷版製版システムです。これにより、従来の製版システムで必要とされている化学薬品を用いた現像処理が不要となり、顕著に省エネルギーを実現しました。更に、リボンやトナーなどの消耗品も必要とせず、印刷版以外の廃棄物が発生しない環境負荷が非常に小さい製版システムです。これらの設計思想と、それを実現した三菱製紙独自の高い技術が評価されました。

『本システム』の印刷版は、長年培ってきた三菱シルバーディジプレート等の印刷版技術と、高保存性感熱紙や2色発色感熱紙等で定評がある感熱発色技術を融合させたものです。また、基材のレジンコーテッド紙は、三菱製紙グループの北上ハイテクペーパー株式会社で生産、最適化したものです。この様に、『本システム』の印刷版は、三菱製紙グループの持つ固有技術を高次元で融合し、新たな感熱画像形成技術として構築し、生まれた製品です。今回受賞しました『本システム』は、製版用フィルムの出力も可能であり、印刷版と製版用フィルム兼用タイプとして、ご好評頂いております。

三菱製紙は、独自技術の発展を図り、今後とも地球環境に調和した社会実現に貢献してまいります。

【 本件に関するお問い合わせ 】

イメージング事業部 印刷感材営業部 グラフィックス営業グループ

TEL 03-5600-1475、FAX 03-5600-1413